



新人防災訓練



新入職員等を対象に、災害時の対策対応習得を目的とした訓練を行いました。講義の後に消火栓操作、避難誘導、搬送法など、災害時の対応を学びました。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

おしらせ



就職説明会・看護体験研修のお知らせ

聖隷三方原病院に就職をお考えの看護学生の皆さまを対象に、看護師・助産師の就職説明会と看護体験研修を行います。

開館日：6月9日(土)、7月21日(土)

会場：聖隷三方原病院 救急棟3階大ホール・第7会議室

内容：就職説明会(開催日の午前 9:00～12:00)

看護体験研修(開催日の午後 13:00～15:30)

持ち物：筆記用具、靴(ナースシューズまたは白いスニーカー)、印鑑

服装：軽装、清潔感のある服装でお越しください。

その他：昼食はこちらでご用意いたします。

詳しくは院内ホームページをご覧ください。

<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/nurse/724.html>

お申込み・お問い合わせ：

TEL、E-mailにて下記担当者宛てにご連絡ください。

聖隷三方原病院 総務課 担当：平田・吉田

TEL：053-439-9050(直通) E-mail：mk-hosp@sis.seirei.or.jp

がん患者さんのためのおしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会は皆さんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：6月28日(木) 13:30～14:30

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室

浜松がんサポートセンター

TEL：053-439-9047



『みどりの通信』へのご意見、ご感想をお待ちしております。
皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX：053-438-2971 みどりの通信編集部

ご利用ありがとうございます。



1階窓口会計前自販機コーナーに設置しているハートフルベンダー(募金機能付自販機)を通じ、平成23年9月から平成24年3月末の間に94,100円の募金・寄付金をいただきました。皆さまの暖かい善意は全額共同募金会を通じて、社会福祉に役立てられます。



ボランティアを募集しています

当院でのボランティア活動に関心をお持ちの方は、「ボランティア説明会」にぜひご参加ください。

日時：6月20日(水) 14:00～15:30

場所：聖隷三方原病院 ホスピス2階 研修室

お申し込み・お問い合わせ：お申し込みは6月13日(水)までに「聖隷三方原病院 ボランティア担当 鈴木」までお願いします。

TEL：053-436-1251(代表) 内線 6332

E-mail：mishizu@sis.seirei.or.jp

夏期デイケアスタッフ募集

学校へ通っている重症心身障害児に夏休みを活動的に過ごす場を提供するプログラムです。

期間：8月1日(水)～8月28日(火) 土日休み

障害児療育に関心のある社会人の方や、福祉・看護・介護・保育等を専攻している学生の方、聖隷おおぞら療育センターで子ども達と夏休みを一緒に過ごしませんか？興味のある方は、是非ご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせ：

聖隷おおぞら療育センター 担当：田力・早戸

TEL：053-437-1467、FAX：053-437-8714

地産地消

～静岡県の食材～②じゃがいも(三方原)

静岡県産じゃがいも『三方原馬鈴薯』は三方原台地を中心に栽培されています。三方原馬鈴薯の約70%が男爵芋で、収穫時期は5月～8月です。

男爵芋は、メークインと比べて球状ででんぷんが15%と多くホクホクした食感が特徴です。そのため煮くずれしやすいため、粉ふき芋やマッシュポテト、コロッケなどに適しています。じゃがいもの主成分はでんぷんを主とした炭水化物です。またフランス語で「大地のりんご」といわれるほどビタミンCが豊富です。その他にはカリウムや食物繊維も多く含んでいます。

【調理上の注意】芽にはソラニンという有毒物質が含まれているため、芽ごとえぐりとりましょう。また酸化による変色を防ぐために、切ったらすぐ水にさらすようにしましょう。アク抜きにもなります。

【保存方法】新聞紙に包んで室内の冷暗所に保存しましょう。りんごと一緒に包むと、りんごが出すエチレンの作用で、芽の生長が抑えられ、保存可能な期間が延びるといわれています。

簡単！旬のレシピ

今回は当院で提供しているポテトサラダを紹介します。

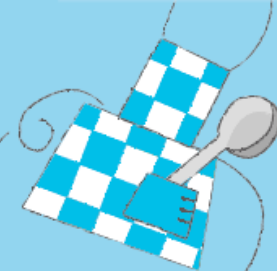
ポテトサラダ

《栄養価 1人分》

エネルギー	165kcal
蛋白質	4.5g
ビタミンC	26mg
塩分	0.4g

4人分

- じゃがいも中2～3個(280g)
- にんじん1本(80g)
- ノンオイルツナ60g
- グリーンピース20g
- マヨネーズ大さじ3～4
- こしょう少々



《作り方》

- ① じゃがいもは皮を剥きつぶしやすい大きさに、にんじんは薄くいちょう切りにする。
- ② じゃがいも・にんじんを茹で、火が通ったらザルにあげて粗熱をとる。
- ③ ボールで粗熱をとったじゃがいもをつぶし、にんじん・グリーンピース・ツナを入れて混ぜる。
- ④ ③にマヨネーズとこしょうを入れて味を調える。

救急受診におけるトリアージ

救急外来について教えてください。

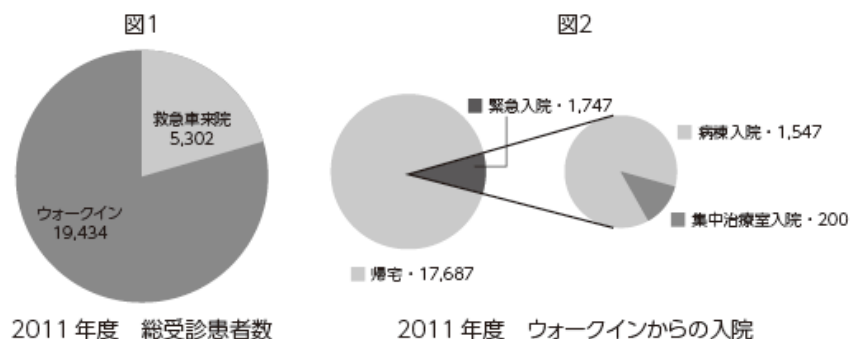
救急外来は、お子様から御高齢の方まで、けがや病気など緊急性が高い患者様に対応する外来です。また、当院は、救急車で来院された患者様と総合受付で受付をして来院（以下ウォークイン）された患者様とあわせて診療しています。特に休日や夜間の時間外診療に関しては、限られた人数の医療スタッフにより、救急外来のみでの外来診療を行っているため、混雑することがあり、お時間をいただくことがあるかと思えます。

トリアージについて教えてください。

昨年度の救急外来における総受診患者数は24,736名でした（図1）。図1からは、ウォークインで来院される患者様が圧倒的に多いことがわかります。また、ウォークインで来院された患者様のうち、1,747名が緊急入院しており、中でも200名が集中治療室に入院されていました（図2）。ウォークインで来院された患者様の中でも、くも膜下出血や心筋梗塞など緊急に治療を行わないと命に関わる状態の患者様が存在しているのです。

このことから、救急外来では、患者様にとって最初の窓口となる看護師が患者様の症状から緊急性を判断し、診察の順番を決定させていただいています。この過程のことを「トリアージ」といい、トリアージを行

う看護師を「トリアージナース」と呼んでいます。当院では、平成18年4月より看護師によるトリアージが開始され、全国的にみても先駆けた取り組みとなっています。



トリアージナースの役割について教えてください。

トリアージは、トリアージナースが直接、患者様のところに伺います。その際、「患者様の訴えや身体に異常な兆候はないか？」五感を駆使し、素早く患者様の状態を判断させていただきます。そして、診察が円滑に進むよう調整を行っています。これは患者様の状態が緊急であればあるほど、素早く確実に行う必要があります。また、患者様に診察をお待ちいただいている間にも、繰り返しトリアージを行い、患者様の病状変化をいち早く把握するように努めています。

さらに、トリアージだけでなく、患者様のニーズも同時に把握し、安楽が図れるよう環境設定など患者様

救急科部長 浅井 精一
救急看護認定看護師 村松 武明

に合わせたケアにも努めています。

このようにトリアージナースは、救急医療・看護に関する知識・経験や医療スタッフとの調整力などが求められます。

当院の救急外来は、受診患者様の安全を守り、円滑に診療が進むよう常に努めています。その一つに「トリアージ」があげられます。受診の際にわからないことがあれば、いつでもスタッフにご質問ください。



トリアージの診療報酬が新たに設定されました。

平成24年度の診療報酬の改定では、救急外来に患者が集中しない仕組みの推進が重点課題として掲げられ、その一つに「院内トリアージ実施料」が新設されました。患者様の負担は表に示すようになります。

院内トリアージ実施料	金額表
保険証なし(自費)	1,500円
保険証3割負担	300円
保険証2割負担	200円
保険証1割負担	100円

新任医師紹介



呼吸器内科
おざわ ゆういち
小澤 雄一
(浜松医科大 1999年卒)



呼吸器内科
はせがわ ひろつぐ
長谷川 浩嗣
(浜松医科大 2000年卒)



救急科
なかま なおたか
仲間 直崇
(宮崎大 2006年卒)

第39回 聖隷三方原病院 病院学会写真コンクール

優秀賞
児玉 将良 様『誕生』



編集後記

今年も梅雨の時期がやってきました。じめじめした毎日が続き、気温の変化も激しいこの時期。湿気対策として、換気を行ったり除湿機を使うなどして、上手に過ごしましょう。また、この季節を楽しむようなかわいいレイングッズを使うのもいいですね。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453
TEL 053-436-1251 (代) / FAX 053-438-2971
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>